

2020年3月4日
凸版印刷株式会社

凸版印刷、令和元年度「なでしこ銘柄」に選定 女性活躍やダイバーシティ経営に向けた取り組みが高く評価

凸版印刷株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:麿 秀晴、以下 凸版印刷)は、経済産業省と東京証券取引所が選定する令和元年度「なでしこ銘柄」に選ばれました。

「なでしこ銘柄」は中長期の企業価値向上を重視する投資家に、女性活躍推進に優れた上場企業を魅力ある銘柄として紹介することで、企業への投資を促進し、各社の取り組みを加速することを目的として、2012年度より女性活躍推進に優れた上場企業を経済産業省と東京証券取引所が共同で選定・発表するものです。令和元年度は、全上場企業約3,600社の中から46社が選定されました。



■ 女性活躍に向けた取り組み

凸版印刷は、2019年11月にSDGsの取り組みに関する基本的な考え方をまとめた「TOPPAN SDGs STATEMENT」を発行。その中でジェンダー格差の解消として、「男女別 管理・監督職者数比率の格差をなくす(2030年目標)」ことを宣言しています。また、ダイバーシティ推進室を中心に、仕事と育児の両立支援施策として「はぐくみプログラム」を展開。育児休業からのスムーズな復職支援や育児期社員のネットワーク構築、職場全体で仕事と育児の両立について学び考える機会を提供することで、女性の活躍はもとより、多様な人財の活躍を推進する企業風土の醸成に取り組んでいます。

凸版印刷は今後も「情報・文化の担い手としてふれあい豊かなくらしに貢献する」という企業理念の下、働き方の多様化や、ダイバーシティ推進など、女性活躍に向けた取り組みを加速させていきます。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上